

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401288
事業所名	グループホーム名古屋鳴海の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入したいとして諸所取組んでみましたが、実現には至っていません。それでも町内会の掃除に利用者や取組んだり、事業所の夏祭りでは掲示で呼びかけを手厚くしたり、子ども会(隣の町内)の廃品回収活動に場所を提供する等、事業所から積極的に関わろう努めています。また地域からは紙芝居、踊り、演芸、カラオケなどのボランティアが訪れています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は地域から民生委員、家族が数名のほかは利用者と職員で全体の7、8割を占めています。民生委員や家族のリクエストに応じて、誤嚥性肺炎、高齢者の排泄、介護保険申請に係る学習会が毎回実施され、『学びの共有』の場とも成っています。地に足のついた内容で出席者からも好評を得ており、隔月開催に至っています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区役所に都度出向き、連携に努めています。事業所では名古屋市の見守り隊となつてから、管理者が民生委員とも相談のうえ、見守り地域や時間を検討しています。そのうち顔見知りの地域住民も少しずつ増え、本人の状態を心配した近所の人からの打診を受けて入居に至ったケースもあります。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「うちの母も…」「本人の姉も…」と利用者本人の縁者や知人が入居し、現在も退去した人の伴侶をはじめ、姉妹での入居者もいます。管理者の言葉や職員の立居振舞にその理由が十二分に受入れ、信頼に結ばれていることが視えます。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	